

【みんなの作品展】10月11日～17日開催

厚生部長 齋藤 保



国際華道如心流 片桐菖心先生作品

10月9日に「みんなの作品展」の準備スタート、実行委員を中心に雨模様の中作業を行いました。皆さんとてもパワフルで、パネルなどの重い備品も支障なく搬入できました。また、応募された作品の展示作業では、個々の作品の種類や個性を中心に手際よく展示箇所を決め、テーマである“コロナに負けず、元気に明るく”にあった展示をすることができたと思います。初参加の私は経験者の皆さんにとっても助けられました。

どの作品も晴らしい出来栄えて、一週間の

の展示期間で撤収するのは勿体ないと感じたところです。



コロナ禍で例年より来場者は少ないのではと予想しておりましたが、展示期間の一週間で延べ450の方が来館され、「みんなの作品展」がたくさんの方々に愛されているのだと感じました。

コロナウイルス感染対策で開催時間の短縮や、室内の人数制限等を行った上での開催となりましたが、来場者からは「開催してくれてありがとう」、「作品を見て元気になりました」など沢山のお喜びの感想をいただきました。

コロナ禍で夏祭りなどが中止となり

厚生部としては初のイベントとなりましたが、実行委員やサポーターの皆さんの手助けを得ながら開催することができました。ありがとうございました。

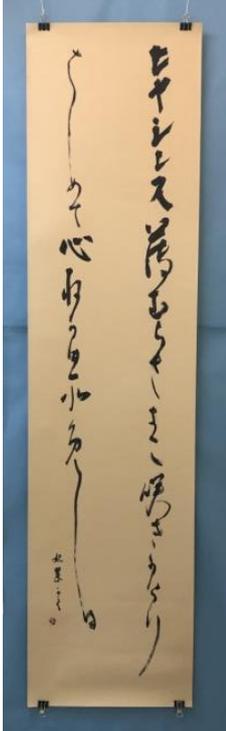
→次ページへみんなの作品展詳細です。





2020 年度みんなの作品展

出展数：一般 45 点、南白小児童 19 点、島添書道教室 30 点



島添泰子(妃翠)さん作品
(島添書道教室の先生)



(株)サーカスさん
いつもお世話になっております。



たくさんのご出展、ご参加頂きありがとうございました！！

<来場者アンケート> ~ご協力頂きましてありがとうございました。

どの作品も素晴らしい、開催してくれて良かったとのお声を多数頂き嬉しい限りです。一部ご紹介致します。

☆土足入室可能がとても良かったです。入り口で混雑もなく、密にならず安全面でも良かったです。

中庭のテーブルもそのまま行けて、外のパラソル・テーブルで休んだりお話できました。

☆今年はコロナの関係で学校での作品展がなかったので、みんなの作品展があつて良かったです。

☆皆様のお心のこもった作品を拝見でき、気持ちが和やかになりました。

☆書道のレベルの高さに心打たれました。自分も書いてみたいと思いました。

☆コロナで心が落ち着かない中、皆様の作品を見て心がホッとしました。ありがとうございます。

☆色々な作品があり楽しいです。子供達の作品もあるのがとても良いと思います。

☆コロナ禍にも関わらず、たくさん作品が展示されていてびっくりしました。毎回楽しく見させて頂いてますが、今年は特によかった感じがします。皆さんが一生懸命作られた作品から元気を頂きました。



みんなの作品展にもたくさん出展して頂きました♪

監事長 小菅 紀久子

10月19日(月)待望の『オープンサロン』が再開しました！こちらはどなたでも参加できて、手芸や折り紙、囲碁などの趣味を楽しく教え合っています。

マスク着用で入口で検温・手指の消毒をして換気等感染症対策を徹底して行いました。

今日はレース編みのマスクの作り方を教わってきました。懐かしい方たちと再会できて楽しい交流の時を持ってました。密を避けてゆったり座れて、ソーシャルディスタンスを充分とることができました。(晴れの日には中庭も使用できます。)

引き続き、毎週月曜日 13時～15:30 オープンです。ぜひお気軽にご参加ください♪



車返農園

～農業体験始めませんか

菅谷 哲夫

今から12～13年前、府中市の広報に“市民農園募集”の案内を見たのが事の始まり。12㎡の狭い貸農園をわずかな農具・苗を購入して自己流で始めました。

3年位経った頃、市民農園仲間から“体験農園”というシステムがあることを教わり、これは農機具・種・苗・肥料等全て用意してくれて、プロの指導のもと自分の区画で

野菜作りをするというものでした。(その分市民農園より費用はかかります。)

これまでの農業本を読みながらの自己流とは違って、現役の農業従事者(プロ)からの指導は施肥(肥料のやり方)、育苗(苗の育て方・選び方)、収穫時期方法等、大変勉強になりました。市民農園から始めて10年目の頃、自治会で“2025年の三街区のことを考えよう”という課題が持ち上がり、いくつかのテーマの中で“みんなのコミュニケーションを充実させよう”と、提案された1件が“車返農園”発足につながりました。

現在7家族の仲間と一緒に、健康な汗をかきながら楽しく野菜作りに励んでおります。自分たちで作った採れたての野菜は、とっても美味しいですよ。一緒に野菜作りをやってみたい方がおられましたら、ぜひ管理事務所までご連絡ください。

(次号は農園作業と、作っている作物の種類等を掲載予定です。)

自治会・資源回収のご案内

～ご協力お願いします。～

【資源の種類】：新聞紙、雑誌、段ボール、アルミ缶

※奇数週の土曜日にAM11時までに1F階段下に出してください。



月	回収日		
	第1週目	第3週目	第5週目
11月	7日	21日	—
12月	5日	19日	—
1月	—	16日	30日

※偶数週の土曜日はPTA33地区委員会が回収しています。

【古布】回収停止中

自治会での回収は当面停止です。毎週水曜日に府中市が無料で回収していますので、そちらをご利用ください。



<困りごとヘルパー制度>

個人や家族での対応がどうしても困難な場合に、自治会と管理組合が組織的に手助けする制度です。例えば、粗大ゴミなど重い荷物を運ぶ時にお手伝い致します。管理事務所からお申込みください。

<ヘルパー登録募集中！>

お力を貸して下さる方、ぜひ管理事務所までご連絡ください。現在15名にご登録頂いています。



連載・役員コラム(番外編)

「私だけの健康法」(住民の方から頂きました)



朝目覚め、手足をゆっくり伸ばし「スタツ」とベッドから立ち上れたら今日も体が元気な証拠！二年前よりパーソナルトレーニングに始め、筋肉トレーニング、体幹トレーニングと正しい歩き方の指導を受けています。自主的にも今年の3月から自宅で週4回、各3時間トレーナーに教えてもらったメニューをこなし、+週4回のウォーキング。

3日間は好きな事をしても良いと決め、友人達と会って楽しんでいましたがコロナ禍のため、会うことができず楽しみがなくなりました。そんな中友人と長電話をしていると「発音が不明瞭だよ」と指摘され、うすうす気付いていたけれど落ち込み、音読を始めることに。口角をあげ、口を大きく開けて始めた頃は5分もすると声がひっくり返り、かすれ、喉が痛くなり、どの部分にも筋肉があるのだと身をもって発見しました。筋肉には栄養を与えないと体が動かなくなる。朝食、昼食はたんぱく質、カルシウムを意識してバランスよく食事を作り、たくさん食べて元気に過ごしています。夕食は、寝るだけなので少しだけ。

❖ 2025年の三街区を考える会 ❖

2015年から発足、より良い三街区にする為に、二つの老い(建物と人)の問題も含めて話し合いを重ねています。10月18日の自治会役員会で来年2月の第5回開催に向けて事前討論を行いました。もっと住民の声を聞きたい、若い世代を増やしたい、若者と年配者との共存・マッチングについて等々たくさんの提案が出ましたので抜粋します。(次号特集致します。)

- 敬老商品券贈呈と同様に、子育て商品券贈呈(出産・進学祝い等)も行うのはどうか。
- 若い世代と高齢者にニーズをマッチングさせる。
- 年配者が子育てを助けられる制度を作る(子供塾、育児相談など)。若者サポートを増やす。
- 児童公園が団地の外れにあり、子供が遊びにくい。遊具も乏しく雨の日でも遊べる場所が欲しい。
- 管理事務所が土曜午後と日曜休みの為、働く世代にとって機能的でない。
年中無休にしてもっと気軽に相談できるような住民のサービスステーションになってほしい。
- 内外に三街区の活動を知って頂けるよう、HPを作成する。その運営をできる人材を置くべき。
- 不動産屋さん等と連携して、駅近、スーパーや小学校が近く、住みやすさをアピールする。
ベランダが広く南向きの好立地。『団地』という暗いイメージをなくす(名称変更など)。